令和6年度 自己評価結果公表シート 健生キッズベア

1. 保育園の保育目標

・保育指針に基づき遊びをや活動を通して●健康な身体(からだ)作り●優しさと思いやりを育む●豊かな感性(感情)と創造力を養う●忍耐力と行動力を身につける●毎日を笑顔で過ごすなど、計画にもとづき毎日を楽しく過ごす

2. 本年度取り組む重点目標

保育内容	① 主任が保育の流れの組み立てを行ない、問題が出たときにはミーティング・会 議などをすぐに行なって解決につなげる。
	② 役割分担をしっかり話し合う。
園運営	③ 法人、園の理念・目標・方針等の理解から保育所保育指針の求める保育につ
	いて、各種資料、研修、ミーティング等を通し、再教育を行なう
	4

3. 重点目標達成に向けての具体的な計画

① いろいろな行事や学習に関して書面で計画を立てて検討し、次につなげるため
の評価反省を繰り返していく。
② 話し合いの場を多く設けて、職員どうしが互いの得意・不得意を理解しあった
り、意見を言いやすい環境を整えたりしていく。
③ 法人の理念については繰り返しミーティングや園内研修を行なう。保育児保育
指針の理解に関しても園内研修を行なうとともに、外部研修にも積極的に申し
込んで参加をして理解を深めていく。
4

4. 重点目標の達成及び取組状況

A:十分達成されている B:達成されている C:取り組まれているが、成果が十分でない

D:取り組まれていない

評価項目	結果	理由
1	В	重要な大枠を伝えると自分たちで話し合ってできるようになってきた。

2		スキルの差によって役割分担に偏りができている。できれば誰もが多
	С	くの役割をこなせるよにしていきたい。
3		職種・職員によって理解に差があるので、よく理解できる職員からまだ
	С	不十分な職員に伝達・フィードバック等をしっかり行っていくことが今後
		の課題である。

5. 総合的な評価

評価項目	評 価 内 容
H X MI III	評 価:内容については保護者からの評価は良いと思われた。
運動会アンケート	課 題:一部と二部に参加する場合の退出をスムーズにできるとよか
回収率: 78%	「
四以华. 70%	うた 改善策:兄弟姉妹で利用している家庭のことを考慮していく。
	以音泉・光分別外で利用している家庭のことで有慮している。
	評価:成長が感じられたという評価、歌や農業体験をテーマにした
	内容が子どもにも理解しやすかったという評価が多かった。
作品展アンケート	課題:兄弟姉妹で利用している保護者へのアンケートの提出方法
回収率: 67%	の周知がうまくできず、回収率が低い。
	改善策:クラス年齢ごとにアンケートを設けるなどしていく。
	評 価:保護者と一緒に参加するというスタイル、ピアニカを頑張る姿
	を見られたことが高い評価を得られた。
 くまのこ会アンケート	
回収率: 100%	課 題:楽器が上手にできないこともあり、もっと前から練習を行なえ
国权 年、10070	るとよかった。
	改善策:楽器については半年~1年をかけて取り組めるようにしてい
	<₀
	※別添アンケート結果参照
	評 価:園の方針や保育内容に関してはよく理解し、良い印象を持っ
	ているという評価が多い。次年度も引き続き家庭との連携を密に運
保護者アンケート	営していく。
回収率: 92%	課 題:園での様子を写真で伝える機会を増やしてほしいという要望
	があった。
	改善策:頻度や枚数について来年度より検討していく。
	評 価:「地域における子育て支援」に関する事項以外の評価はおお
自己評価(園用)	むね良いと思われる。
	課 題:地域との子育て支援の取り組みや保育ニーズの把握、ボラ

ンティアの受け入れ等、子育ての情報の入手などに積極性が低い様 子である。

改善策:地域の情報をもっと収集できるような取り組みができるよう に考えていく。

6. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
見通しを持った計画を立てることの内 容が弱い	事前に計画を立てて検討会を開くようにしていく。
子ども一人一人に対しての対応や見	職種によっての考え方の違いを無くせるように、目標
方が一貫していない	や課題について話し合いながら共有して保育につな
	げていく。
子どもたちの心や気持ちの成長への	保育所保育指針を基本とした考えを持ち、保育方針
関与の理解をもっとしていく	に沿って考えていけるように話し合い、計画を立てて
	いく。